

# 東日本大震災 援助活動報告

皆様のご支援のおかげで、私たちは様々な活動に取り組むことができました。  
心より感謝申し上げます。

南三陸町防災庁舎



岩沼市 南浜中央病院  
高校生の皆さんも大活躍



岩沼市の養鶏農家の  
清掃に活躍する女性たち

桐生災害支援ボランティアセンター



■ 目次

2	挨拶・概要・組織図
3～6	炊き出し報告
7～12	泥かき清掃支援報告
13～14	桐生地区被災避難者サポートセンター報告
15～16	復興支援
17～18	災害ボランティア基金づくり事業報告
19	災害ボランティア養成講座報告
20	表彰
21	除雪ボランティア活動報告
22	災害ボランティアセンター設置訓練
23	桐生災害支援ボランティアセンター収支及び寄付団体
24～25	活動の様子
26	東日本大震災以前の活動記録





## ■ ご挨拶

皆様の温かく力強いご支援のおかげで、私たち桐生災害支援ボランティアセンターは、2011年3月11日に発生した東日本大震災直後から現在までに、下記の七つの事業に取り組むことができました。今回震災後3年経過を期に、私たちがこの3年間に取り組んできた事業について、報告書を作成し皆様へのご報告とさせていただきます。ありがとうございました。また、私たちの活動は終わった訳ではありません。今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

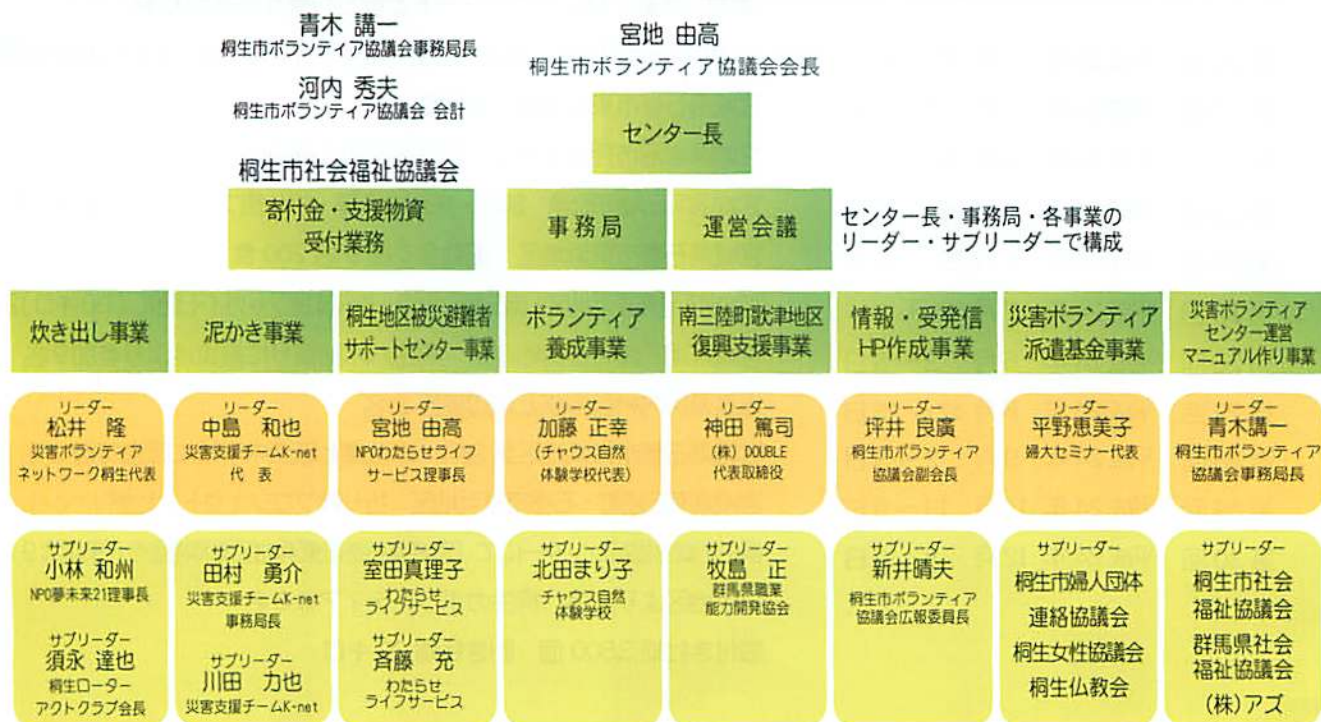
桐生災害支援ボランティアセンター センター長 宮地由高

- ① 被災地避難所や仮設住宅での炊き出し事業
- ② 津波による家屋や工場、農地等々の瓦礫撤去や泥のかき出し清掃事業
- ③ 福島から群馬県、栃木県に避難してきた方々のサポートセンター運営事業
- ④ 被災地の復興支援事業
- ⑤ 災害時に活動できるボランティア養成事業
- ⑥ 被災地になったら災害ボランティアセンターを設置・運営するためのマニュアルづくり事業
- ⑦ 災害が発生したらすぐにボランティアが活動できる基金づくり事業

## ■ 概要

桐生災害支援ボランティアセンターは、東日本大震災直後の3月13日に大洗町へ炊きだしに出かけ、その惨状に災害支援ボランティアセンターの必要性を感じ、15日に桐生市ボランティア協議会が中心となり基金300万円を取り崩し、災害ボランティアネットワーク桐生、桐生市社会福祉協議会、NPO夢未来21、NPOわたらせライフサービス、チャウス自然体験学校、桐生ローターアクトクラブ、(株)桐生旅行、(株)赤城観光等々の参加協力をいただき設立し活動を始めました。途中、泥かき、瓦礫撤去ボランティアのリーダー有志が災害支援チームK-netを組織し構成団体の一員に加わっていただきました。また、桐生地区被災避難者サポートセンター事業は桐生市から助成金をいただきました。災害支援ボランティアセンター運営マニュアルづくり、災害ボランティア基金づくりは、群馬県の地域づくり協働モデル事業に採択され実現に向けて大きな力となりました。桐生災害支援ボランティアセンターは、被災地の仮設住宅がなくなるまでは、息の長い支援を続ける所存です。また、2014年2月の大雪災害では、雪かきボランティアを組織し派遣するなど、いつ起きるか分からない災害にも常に対応できるよう現在も活動を継続中です。

## ■ 桐生災害支援ボランティアセンター組織図





# 炊き出し報告

## ■ 炊き出し支援

平成 24 年 12 月 8 日現在 30 回 約 11,170 食

第 1 回	平成 23 年 3 月 13 日	大洗町第一中学校炊き出し支援 450 食
第 2 回	平成 23 年 3 月 20 日	大洗町 2 カ所炊き出し支援 900 食
第 3 回	平成 23 年 3 月 26～27 日	南三陸町歌津中学校炊き出し支援 600 食
第 4 回	平成 23 年 4 月 22 日	南三陸町歌津中学校炊き出し支援 600 食
第 5 回	平成 23 年 4 月 9～10 日	南三陸町歌津中学校炊き出し支援 850 食
第 6 回	平成 23 年 4 月 16～17 日	南三陸町歌津中学校炊き出し支援 600 食
第 7 回	平成 23 年 4 月 23～24 日	南三陸町歌津中学校炊き出し支援 600 食
第 8 回	平成 23 年 4 月 30 日～5 月 1 日	南三陸町歌津中学校炊き出し支援 850 食
第 9 回	平成 23 年 5 月 14～15 日	石巻市波渡小学校炊き出し支援 900 食
第 10 回	平成 23 年 5 月 21～22 日	石巻市波渡小学校炊き出し支援 900 食
第 11 回	平成 23 年 6 月 19～20 日	岩沼ボランティアセンター炊き出し支援 400 食
第 12 回	平成 23 年 6 月 25～26 日	宮城県南三陸町炊き出し支援 350 食
第 13 回	平成 23 年 7 月 5～6 日	宮城県石巻市東浜小学校炊き出し支援 130 食と調査
第 14 回	平成 23 年 7 月 15～16 日	宮城県石巻市東浜小学校炊き出し支援 270 食
第 15 回	平成 23 年 7 月 23～24 日	宮城県石巻市東浜小学校炊き出し支援 270 食
第 16 回	平成 23 年 8 月 6～9 日	宮城県志津川炊き出し支援 200 食
第 17 回	平成 23 年 9 月 18～19 日	宮城県石巻市東浜小学校炊き出し支援 200 食
第 18 回	平成 23 年 10 月 21～22 日	宮城県石巻市東浜小学校炊き出し支援 400 食
第 19 回	平成 23 年 11 月 4 日	宮城県南三陸町歌津仮設住宅大駐車場 復興 芸能・リレーコンサートと屋台村祭り支援 500 食
第 20 回	平成 23 年 3 月 11 日より 1 年間	宮城県南三陸町歌津 鎮魂・感謝・希望・折り鶴プロジェクト 30,000 羽 6 名
第 21 回	平成 24 年 3 月 2～3 日	宮城県石巻市東浜地区 復興祭 7 名
第 22 回	平成 24 年 4 月 18 日	宮城県岩沼市押分字新田 恵洪寺復興支援植樹祭 8 名
第 23 回	平成 24 年 4 月 26～27 日	宮城県南三陸町歌津 鎮魂・感謝・希望・折り鶴プロジェクト現地作業 6 名
第 24 回	平成 24 年 5 月 25～26 日	宮城県石巻市東浜地区 運動会支援 5 名 200 食
第 25 回	平成 24 年 7 月 20 日	宮城県石巻市東浜地区・南三陸町歌津 復興支援ジャガイモ提供 (330 キロ) 2 名
第 26 回	平成 24 年 8 月 3～5 日	宮城県南三陸町復興物産市 桐生八木節祭りに被災地より参加 9 名
第 27 回	平成 24 年 8 月 12～13 日	福島県川内村復興祭と周辺視察 2 名
第 28 回	平成 24 年 9 月 2～3 日	宮城県石巻市東浜地区集会所へ冷蔵庫と萩浜中学校に図書寄贈 2 名
第 29 回	平成 24 年 11 月 18～9 日	宮城県南三陸町・石巻市東浜地区 折り鶴プロジェクトと牡蛎イベント 8 名
第 30 回	平成 24 年 12 月 8～9 日	桐生市総合福祉センターにて「宮城県石巻市東浜地区復興物産市」来場者 900 名 東浜地区より 8 名 桐生のボランティア 40 名 殻付き牡蛎 3,800 個 剥き牡蛎 20 キロ



## ■ 炊き出し支援

私達は必要な所に必要な支援をする事、あたたかい食事を提供する事、そして、元気をだして頂き、この難局を乗り越えて頂きたく共にがんばろうと、炊き出し支援を進めました。炊き出しは災害ボランティアネットワーク桐生を中心にNPO 夢未来 21、桐生市ボランティア協議会、桐生ローターアクトクラブ等の団体や一般市民が参加し実施しています。

### 災害ボランティアネットワーク桐生

災害発生時に災害ボランティアとして災害復興支援の人的協力、ボランティアセンターへの協力、被災者への必要な支援活動を行います。また、充実したボランティア活動ができるように日常から研修会を開催し、人材の育成や「自分たちの街は自分で守る」を合言葉で防災を考えた「安全・安心なまちづくり」を行います。

### NPO法人夢未来21

健康で安全なよりよい地域社会を築き、かけがえのない美しい自然環境を守ることを目的に桐生市、みどり市の経済人が設立し、活動を続けています。その活動の一環として、炊き出し事業にも参加しております。

平成 23 年 3 月 13 日、20 日は大洗町、3 月 26 日からは南三陸町歌津と毎週土、日曜日と継続支援を進め石巻市の渡波や男鹿半島中程の東浜地区など 30 回を越え 1 万食を超える炊き出し支援が出来ました。  
食材提供や物資支援の皆様にご心より感謝申し上げます。

#### 大洗町 第一中学校



食材を現地にて刻みトン汁の準備中

#### 大洗町 大貫集会所



明神集会所と2班に分かれ炊き出し

#### 大洗町 明神集会所



この場所も津波に被った個所で炊き出しを実施



## ■ 炊き出し支援

### 桐生災害支援炊出しセンター



現地での食材刻み作業をすると炊き出しまで時間を要するため、桐生市内に炊き出しセンターを開設、桐生市内の婦人団体の協力を得て事前に準備し、冷蔵梱包し出向き、現地の炊き出し時間が短縮できた。

### 南三陸町 歌津中学校体育館



最初に訪れた歌津での炊き出し【夕食】



2回目の歌津を訪れた時に避難者の方々から「私たちにも手伝わせてください」と申し入れがあり、一緒に朝・夕の炊き出しを実施。

### 南三陸町 歌津中学校



昼食の弁当の準備中

### 岩沼ボランティアセンター



泥かきボランティアの皆さんたちに昼食を提供



## 石巻市 牧浜小学校で牧浜地区の運動会



かき氷の提供



アツアツの天ぷらが  
食べられ大変喜ばれた。



桐生ローターアクトクラブも参加



復興歌津芸能リレーコンサート  
(桐生エビス合唱団も協賛出演)



2011年6月22日  
大洗町長 炊き出しのお礼に来桐

## 前線宿泊所



岩沼市 臨済宗 恵洪寺様  
南三陸・歌津町への支援時にボランティア  
の宿泊場所を提供いただきました。



# 泥かき清掃支援報告

## 災害支援チーム K-net

(泥かきボランティアのリーダーが中心となって設立されました。)



第1回平成23年4月3日岩沼市食品倉庫での泥かき清掃

東日本大震災のボランティアバスでは、15～75歳までの幅広い世代の方々、そして桐生のみならず県外、また海外の皆様からもご参加いただいております。被災地での活動は泥かきや地面の細かいゴミの回収等、とても地味な作業が多いのですが、私たちが活動している後姿を被災地の皆様が「まだ忘れずに支援を続けている姿に勇気づけられる」と思っただいてに、継続することの大切さを胸に秘め、被災地の皆様の一日も早い復興のお手伝いをさせて頂いております。

**団体での支援が継続して行えることから私たちは、岩沼市の南浜中央病院様の支援をさせていただきました。**



多くの高校生や一般の方々の協力のもと、コツコツと復興が始まりました。



支援開始前に自発的に手を合わせる高校生のみなさんの姿に、私たちも身が引き締まります。



平成23年6月に再訪問させていただいた時には、完全に復興されていて、ロビーには私たちのボランティア支援の写真や、高校生がお渡しした色紙が飾られていました。





## ■ 泥かき支援



真夏の強い日差しの中も



真冬の凍てつく寒さの中でも

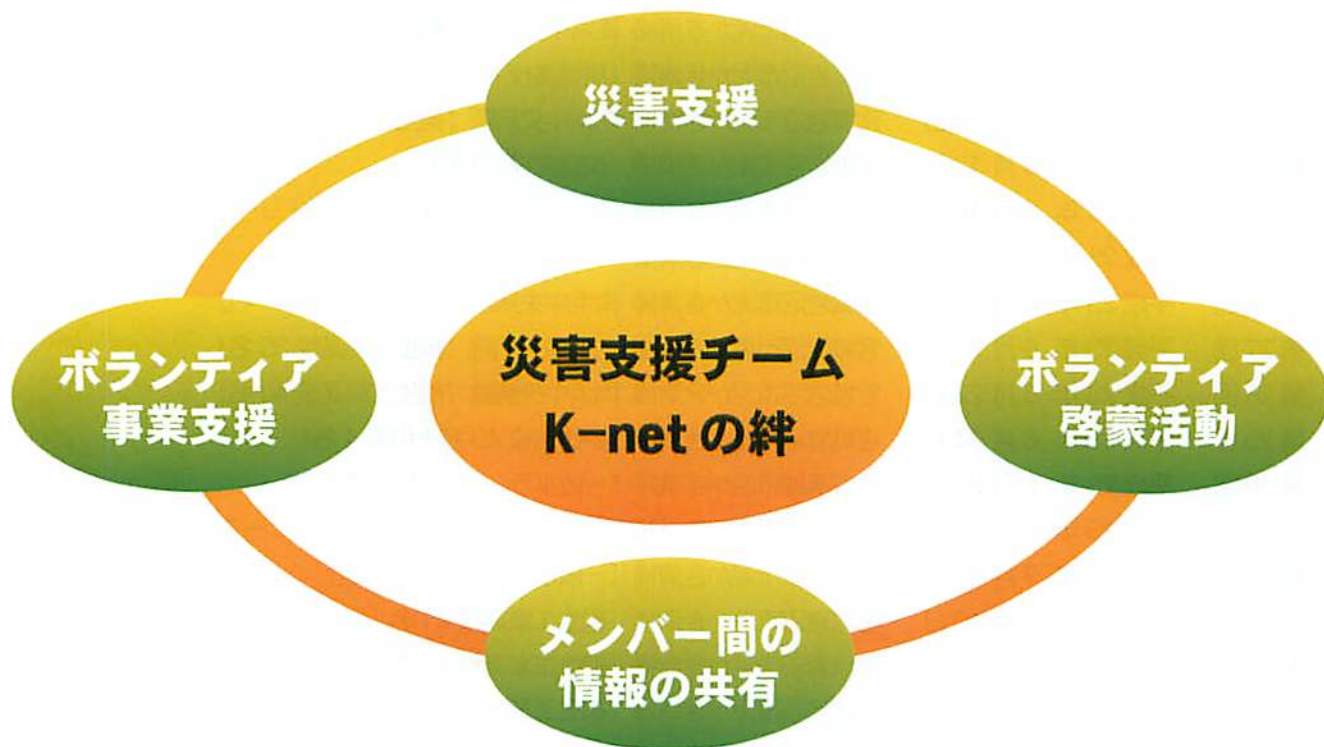


私たちは泥かき支援を続けます



被災地のみなさまの完全復興がなせるまで！！

私たちは、震災ボランティアを通じて得た絆をこれからも大切にしていきます。



地域の消防団のみなさんが、日々お仕事や社会生活を営む中、  
いざいざときの消防活動や、地域の啓蒙活動を行っているように・・・

災害支援チームK-netは街の災害支援ボランティア団体です。



平成26年5月25日現在145回 4,884人派遣 (延人数)

- 第1回 平成23年4月3日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア40名」
- 第2回 平成23年4月9日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア43名」
- 第3回 平成23年4月17日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア20名+リーダー1名」
- 第4回 平成23年4月21日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア41名」
- 第5回 平成23年5月3日 宮城岩沼市泥かき清掃 21名
- 第6回 平成23年5月8日 宮城岩沼市泥かき清掃 40名
- 第7回 平成23年5月18日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア40名」
- 第8回 平成23年5月27日 宮城岩沼市泥かき清掃 「樹徳高校40名+引率2名」
- 第9回 平成23年5月29日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「樹徳高校41名」
- 第10回 平成23年6月2日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「樹徳中高一貫高52名」
- 第11回 平成23年6月3日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「樹徳高校40名+リーダー2名」
- 第12回 平成23年6月5日 宮城多賀城市泥かき清掃 「一般ボランティア41名」
- 第13回 平成23年6月6日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「樹徳中高一貫高50名」
- 第14回 平成23年6月7日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「樹徳高校40名+リーダー4名」
- 第15回 平成23年6月8日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「樹徳高校45名」
- 第16回 平成23年6月9日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「桐生工業高校41名」
- 第17回 平成23年6月10日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「桐生工業高校35名+先生4名」
- 第18回 平成23年6月12日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア38名」
- 第19回 平成23年6月13日 宮城岩沼市泥かき清掃 「桐生工業高校46名」
- 第20回 平成23年6月14日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「桐生工業高校45名」
- 第21回 平成23年6月15日 宮城岩沼市泥かき清掃 「樹徳高校44名」
- 第22回 平成23年6月16日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「桐生工業高校56名」
- 第23回 平成23年6月17日 宮城岩沼市泥かき清掃 「樹徳高校38名」
- 第24回 平成23年6月18日 宮城岩沼市泥かき清掃 「桐生高校38名+PTA会長+リーダー1名」
- 第25回 平成23年6月19日 宮城高城市泥かき清掃 「一般ボランティア18名」
- 第26回 平成23年6月20日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「桐生工業高校41名」
- 第27回 平成23年6月21日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「桐生工業高校35名」
- 第28回 平成23年6月22日 宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院 「桐生工業高校40名」
- 第29回 平成23年6月24日 宮城岩沼市泥かき清掃 「樹徳高校40名+引率4名」
- 第30回 平成23年6月26日 宮城高城市泥かき清掃 「一般ボランティア46名」
- 第31回 平成23年7月6日 宮城岩沼市泥かき清掃 「桐生織物組合青年部17名+リーダー1名」
- 第32回 平成23年7月10日 宮城高城市泥かき清掃 「一般ボランティア53名」
- 第33回 平成23年7月10日 宮城岩沼市泥かき清掃 「桐生工業高校41名」
- 第34回 平成23年7月11日 宮城岩沼市泥かき清掃 「桐生工業高校41名」
- 第35回 平成23年7月12日 宮城岩沼市泥かき清掃 「桐生工業高校20名A班+22名B班」
- 第36回 平成23年7月17日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア25名+リーダー1名」
- 第37回 平成23年7月18日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア35名+リーダー1名」
- 第38回 平成23年7月24日 宮城石巻市泥かき清掃 「太田医療技術専門学校40名+引率先生1名」
- 第39回 平成23年7月24日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般ボランティア39名+リーダー1名」
- 第40回 平成23年7月31日 宮城岩沼市泥かき清掃 「一般参加16名+リーダー4名」



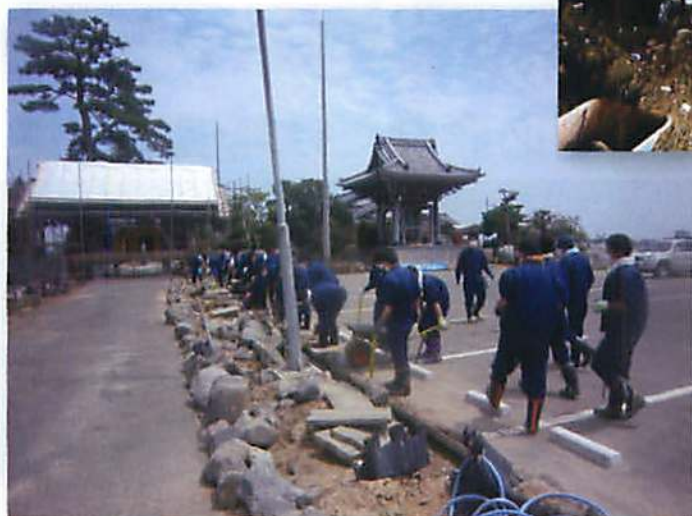
第41回	平成23年8月7日	宮城志津川泥かき清掃「太田医療技術専門学校17名+リーダー1名」
第42回	平成23年8月9日	宮城石巻市泥かき清掃「足利工業大学40名+リーダー1名」
第43回	平成23年8月11日	宮城岩沼市泥かき清掃 南浜中央病院「一般ボランティア16名+リーダー1名」
第44回	平成23年8月17日	宮城石巻市泥かき清掃 南浜中央病院「一般参加者12名+リーダー3名」
第45回	平成23年8月19日	宮城石巻市泥かき清掃 南浜中央病院「一般参加者16名+リーダー2名」
第46回	平成23年8月20日	宮城石巻市泥かき清掃「一般参加者17名+リーダー2名」
第47回	平成23年9月4日	宮城岩沼市泥かき清掃「一般参加者18名+リーダー4名」
第48回	平成23年9月18日	宮城志津川泥かき清掃「一般参加者20名+リーダー5名」
第49回	平成23年9月22日	宮城岩沼市泥かき清掃「足利工業大学生43名、引率4名、リーダー2名」
第50回	平成23年10月2日	南三陸町泥かきボランティア「一般ボランティア21名+リーダー2名」
第51回	平成23年10月8日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者17名+リーダー4名」
第52回	平成23年10月15日	宮城県石巻市鮎川浜泥かき清掃「学生17名職員6名+リーダー3名」
第53回	平成23年10月23日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者15名+リーダー6名」
第54回	平成23年11月19日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者17名+リーダー2名」
第55回	平成23年11月23日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者11名+リーダー2名」
第56回	平成23年12月3日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者24名+リーダー1名」
第57回	平成23年12月3日	南三陸町志津川泥かきボランティア「足利工業大学50名」
第58回	平成23年12月10日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者19名+リーダー3名」
第59回	平成23年12月11日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者12名+リーダー3名」
第60回	平成23年12月17日	南三陸町伊里前泥かきボランティア「足利工業大学生14名・教職員10名・リーダー2名」
第61回	平成23年12月18日	南三陸町伊里前泥かきボランティア「一般参加者21名+リーダー3名」
第62回	平成23年1月25日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者18名+リーダー5名」
第63回	平成24年1月8日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者19名+リーダー5名」
第64回	平成24年1月14日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者17名+リーダー4名」
第65回	平成24年1月22日	南三陸町入谷「一般参加者18名+リーダー6名」
第66回	平成24年1月28日	南三陸町長清水「民宿ながしず荘」一般参加者19名+リーダー6名一般ボランティア
第67回	平成24年2月4日	宮城県南三陸町伊里前C班「一般参加者14名+リーダー2名」
第68回	平成24年2月4日	宮城県南三陸町伊里前B班熊谷西高校野球部25名+教員3名+リーダー1名
第69回	平成24年2月4日	宮城県南三陸町伊里前A班「樹徳高校生27名・教員1名+リーダー2名」
第70回	平成24年2月11日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者21名+リーダー2名」
第71回	平成24年2月18日	岩手県陸前高田市泥かきボランティア「一般参加者18名+リーダー4名」
第72回	平成24年2月19日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者16名+リーダー3名」
第73回	平成24年2月25日	岩手県陸前高田市泥かきボランティア「一般参加者16名+リーダー4名」
第74回	平成24年2月26日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者15名+リーダー3名」
第75回	平成24年3月3日	岩手県陸前高田市ボランティア「一般参加者18名+リーダー2名」
第76回	平成24年3月4日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者28名+リーダー3名」
第77回	平成24年3月10日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者33名+報道関係者2名+リーダー4名」
第78回	平成24年3月17日	A班南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者35名+リーダー3名」
第79回	平成24年3月17日	B班南三陸町志津川泥かきボランティア「埼玉県立熊谷高等学校バスケットボール部23名+リーダー1名」
第80回	平成24年3月18日	陸前高田市小友町字矢ノ浦土手積みボランティア「一般参加者36名+リーダー2名」
第81回	平成24年3月24日	南三陸町志津川泥かきボランティア「樹徳高校75名+一般参加者24名(うち館林高校8名)+リーダー6名」
第82回	平成24年3月25日	岩手県陸前高田市土手積みボランティア「一般参加者33名+リーダー2名」
第83回	平成24年3月31日	南三陸町志津川泥かきボランティア「樹徳高校生52名+教職員4名+リーダー3名」
第84回	平成24年4月1日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者34名+リーダー4名」



第 85 回	平成 24 年 4 月 7 日	南三陸町志津川わかめボランティア「一般参加者 33 名+リーダー 3 名」
第 86 回	平成 24 年 4 月 14 日	岩手県陸前高田市イカダボランティア「一般参加者 21 名+リーダー 3 名」
第 87 回	平成 24 年 4 月 15 日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者 25 名+リーダー 3 名」
第 88 回	平成 24 年 4 月 21 日	南三陸町志津川わかめボランティア「一般参加者 22 名+リーダー 4 名」
第 89 回	平成 24 年 4 月 22 日	岩手県陸前高田市泥かきボランティア「一般参加者 24 名+リーダー 3 名」
第 90 回	平成 24 年 5 月 13 日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者 25 名+リーダー 5 名」
第 91 回	平成 24 年 5 月 19 日	岩手県陸前高田市泥かきボランティア「一般参加者 31 名+リーダー 4 名」
第 92 回	平成 24 年 5 月 27 日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者 31 名+リーダー 4 名」
第 93 回	平成 24 年 6 月 2～3 日	岩手県陸前高田市泥かきボランティア「一般参加者 17 名+リーダー 5 名」
第 94 回	平成 24 年 6 月 10 日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者 35 名+リーダー 5 名」
第 95 回	平成 24 年 6 月 19 日	南三陸町志津川泥かきボランティア「一般参加者 35 人+リーダー 4 名」
第 96 回	平成 24 年 6 月 17 日	南三陸町志津川竹川原泥かきボランティア「一般参加者 21 名+リーダー 5 名」
第 97 回	平成 24 年 6 月 23 日	岩手県陸前高田市泥かきボランティア「一般参加者 35 名+リーダー 4 名」
第 98 回	平成 24 年 6 月 30 日	宮城県南三陸町泥かきボランティア「太田医療技術専門学校 救急救命科 15 名+歯科衛生科 10 名+教員 3 名」
第 99 回	平成 24 年 7 月 7 日	宮城県南三陸町泥かきボランティア「樹徳高校生 74 名+教職員 5 名+スタッフ 6 名」
第 100 回	平成 24 年 7 月 14 日	宮城県本吉郡南三陸町泥かきボランティア「太田医療技術専門学校 45 名(教職員 3 名)+リーダー 2 名」
第 101 回	平成 24 年 7 月 22 日	宮城県南三陸町泥かきボランティア「一般参加者 36 名+リーダー 4 名」
第 102 回	平成 24 年 7 月 28 日	岩手県陸前高田市側溝の泥かきボランティア「一般参加者 31 名+リーダー 3 名」
第 103 回	平成 24 年 8 月 5 日	南三陸町歌津中東側の沢の土砂等撤去「一般参加者 35 名、リーダーのような一般参加者 1 名、リーダー 4 名」
第 104 回	平成 24 年 8 月 7 日	南三陸町細浦 側溝の泥を掻き出す作業「足利工業大学(学生 4 名+教職員 4 名)+引率 2 名」
第 105 回	平成 24 年 8 月 10 日	三陸町志津川の竹川原 瓦礫の撤去と、家の基礎の掘り出し 「埼玉県立熊谷西高等学校 57 名(教職員 2 名)+リーダー 3 名」
第 106 回	平成 24 年 8 月 25 日	岩手県陸前高田市小友町水路泥かき「一般参加者 29 名+リーダー 4 名」
第 107 回	平成 24 年 9 月 2 日	岩手県陸前高田市泥かきボランティア「一般参加者 10 名+リーダー 4 名」
第 108 回	平成 24 年 9 月 8 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 31 名+リーダー 6 名」
第 109 回	平成 24 年 9 月 18 日	南三陸町「足利工業大学 23 名(学生 17 名+教職員 6 名)+リーダー 3 名」
第 110 回	平成 24 年 9 月 22 日	陸前高田市「樹徳高校 42 名(学生 40 名+教職員 2 名)+リーダー 1 名」
第 111 回	平成 24 年 10 月 6 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 31 名+リーダー 6 名」
第 112 回	平成 24 年 10 月 13 日	太田医療技術専門学校(救急救命科 21 名、歯科衛生科 6 名、教員 2 名、教員助手 2 名、事務員 1 名+その他 1 名(作業員) 計 33 名)
第 113 回	平成 24 年 11 月 14 日	宮城県南三陸町「一般参加者 32 名+リーダー 5 名」
第 114 回	平成 24 年 11 月 17 日	岩手県陸前高田市「参加者 37 名+リーダー 4 名」
第 115 回	平成 24 年 11 月 24 日	陸前高田市「足利工業大学 33 名(生徒 29 名+教職員 4 名)+リーダー 2 名」
第 116 回	平成 24 年 11 月 25 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 31 名+リーダー 6 名」「一般参加者 31 名+スタッフ 3 名」
第 117 回	平成 24 年 12 月 1 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 27 名+リーダー 2 名」
第 118 回	平成 24 年 12 月 16 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 28 名+リーダー 5 名」
第 119 回	平成 25 年 1 月 20 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 26 名+リーダー 4 名」
第 120 回	平成 25 年 1 月 26 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 28 名+スタッフ 2 名」
第 121 回	平成 25 年 2 月 9 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「熊谷西高 41 名(生徒 38 名、教員 3 名)+リーダー 2 名」
第 122 回	平成 25 年 2 月 16 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 38 名+スタッフ 2 名」
第 123 回	平成 25 年 2 月 23 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「足利工業大学 23 名(教職員含む) その他 1 名」
第 124 回	平成 25 年 2 月 24 日	宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般 38 名+リーダー 3 名」



- 第 125 回 平成 25 年 3 月 24 日 宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 37 名+スタッフ 3 名」
- 第 126 回 平成 25 年 3 月 30 日 宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「参加者 30 名+スタッフ 3 名」
- 第 127 回 平成 25 年 4 月 20 日 宮城県南三陸町 漁業支援 (ワカメの出荷)「一般 28 名+リーダー 2 名」
- 第 128 回 平成 25 年 4 月 28 日 南三陸町一般参加者「39 名+スタッフ 3 名」
- 第 129 回 平成 25 年 5 月 18 日 宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 26 名+リーダー 4 名」
- 第 130 回 平成 25 年 5 月 26 日 宮城県南三陸町「一般参加者 30 名+スタッフ 3 名」
- 第 131 回 平成 25 年 6 月 9 日 南三陸町「樹徳高校生 36 名+教員 3 名+スタッフ 3 名」
- 第 132 回 平成 25 年 6 月 22 日 宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般 34 名+リーダー 3 名」
- 第 133 回 平成 25 年 7 月 14 日 宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般 31 名+リーダー 2 名」
- 第 134 回 平成 25 年 7 月 20 日 宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「東京福祉大学ボランティアサークル<sup>act</sup>35 名+Kret スタッフ 2 名」
- 第 135 回 平成 25 年 8 月 31 日 宮城県南三陸町 泥かき・がれき撤去等「一般参加者 33 名+スタッフ 3 名」
- 第 136 回 平成 25 年 9 月 14 日 宮城県南三陸町 泥かき・ガレキ撤去等「一般参加者 24 名、act メンバー 3 名+リーダー 2 名」  
平成 25 年 9 月 16 日 福島県南相馬市 台風の為中止
- 第 137 回 平成 25 年 9 月 22 日 宮城県南三陸町 泥かき・ガレキ撤去等「一般参加者 37 名+スタッフ 2 名」
- 第 138 回 平成 25 年 10 月 20 日 宮城県南三陸町「一般参加者+スタッフ 9 名」
- 第 139 回 平成 25 年 11 月 23 日 福島県南相馬市 個人宅の庭木伐採等「一般 19 名+スタッフ 2 名」
- 第 140 回 平成 25 年 12 月 15 日 宮城県本吉郡南三陸町「一般参加者 21 名+スタッフ 2 名」
- 第 141 回 平成 26 年 1 月 26 日 宮城県本吉郡南三陸町 農業支援「一般 22 名+スタッフ 1 名」  
平成 26 年 2 月 15 日 宮城県本吉郡南三陸町 大雪の為中止
- 第 142 回 平成 26 年 3 月 16 日 宮城県本吉郡南三陸町「一般 23 名+スタッフ 3 名」
- 第 143 回 平成 26 年 4 月 26 日 宮城県本吉郡南三陸町「一般 37 名+スタッフ 2 名」
- 第 144 回 平成 26 年 4 月 26 日 宮城県本吉郡南三陸町「樹徳高校生 37 名・教員 4 名」
- 第 145 回 平成 26 年 5 月 25 日 宮城県本吉郡南三陸町「一般 21 名+スタッフ 4 名」





# 桐生地区被災避難者サポートセンター報告

## NPOわらたせライフサービス

誰もが幸せに暮らせる地域社会づくりを実践している団体です。



サポートセンター全景



入口



寄付品の収集



寄付された品々



## 避難者の方に必要なものを必要なだけ無償で提供



物資の内覧会



避難者の受付風景



寄付品の受け取りと提供



群馬・栃木避難者交流会 桐生で遊ぼう



平成 24 年 5 月 19 日桐生総合福祉センターで開催（参加人数 550 人）

東大寺僧侶が法要 避難者を招き慰霊、交流（重要文化財 彦部家住宅様と共催）



桐生市から提供のトラック



支援物資の収集と配送



群馬県より提供された紙おむつ等

台湾仏教会からの  
寄付金提供のお手伝い



群馬県と栃木県に避難している福島県からの方々へ人数に応じて支援金を提供していただきました。



# 復興支援

## 復興Tシャツの作成と販売



桐生で作成した復興Tシャツを南三陸町に送り、1枚1,900円で全国発売し、今まで約8,000枚販売するお手伝いできました。現地のすばらしい歌津をつくる協議会にはその販売収益約700万円が入り、復興に向けての活動資金となりました。

## 折鶴プロジェクト



桐生のたくさんの人達に鶴を折っていただきそれを現地に飾り、復興に向けて現地の人々を励ました。

## 布ぞうりプロジェクト



桐生の繊維を現地に送り、お年寄りが布ぞうりに仕上げ、全国に発売しております。



## カキ食べて復興支援を！



桐生で即売会を開催しました。石巻市のカキ漁師の皆さんが来て持参したカキを完売しました。



## 中古自動車21台寄付



復興支援のために寄付された車両

ダイハツ ハイゼット	三菱 ミラージュ
ニッサン マーチ	スバル インプレッサ
ダイハツ ミラ	スズキ アルト
スバル プレオ	スズキ シムニー
スバル ヴィヴィオ	トヨタ カローラV
ホンダ トルネオ	トヨタ カローラV
ニッサン サニー	ニッサン ブルーバード
スバル プレオ	ニッサン リバティ
トヨタ カルティナ	三菱 ミニカ
トヨタ ヴィッツ	三菱 ミニカトッポ
ホンダ CR-V	



## 自転車の提供



不要になった多数の自転車が寄付されて被災地に提供することができました。

## 海開きのお手伝い



ガールスカウトが南三陸砂浜清掃



## 仮設住宅集会所建設の仲介

桐生ロータリークラブを中心として、桐生中央ロータリークラブ桐生南ロータリークラブ、桐生赤城ロータリークラブ、桐生西ロータリークラブの協力をいただき、南三陸町吉野沢地区に仮設住宅集会所建設の仲介をすることができました。



## 被災地での法要の仲介



震災後の桐生仏教会の百ヶ日、一周忌、三回忌の法要のお手伝いをさせていただきました。



# 災害ボランティア基金づくり事業報告

県内には多数のボランティア団体がありますが、活動資金がなくて活動できない団体を支援するために、災害が発生したらすぐに使える群馬県災害ボランティア積立金をつくりました。

## ■ チャリティーコンサート開催



### ● 三輪明宏ロマンティック音楽会

開催日 平成25年1月12日(土) 18:00

会場 ベイシア文化ホール (前橋市)

主催 群馬災害ボランティア基金づくり実行委員会  
桐生災害支援ボランティアセンター  
エフエム群馬

チケット販売数 約1,500枚



### ● コロッセコンサート

開催日 平成25年2月3日(日) ① 14:30  
② 18:00

会場 桐生市市民文化会館 (桐生市)

主催 群馬災害ボランティア基金づくり実行委員会  
桐生災害支援ボランティアセンター

チケット販売数 ① 約1,300枚

② 約1,150枚





## ■ 災害ボランティア基金（積立金）設立



## ■ 積立金贈呈式



群馬県社会福祉協議会  
下城茂雄会長へ



積立金贈呈式

## ■ 「群馬県災害ボランティア積立金」設置運営

設置運営要綱が完成し、運営委員を選任。

委員長には、群馬大学 森谷健教授、副委員長には、桐生災害支援ボランティアセンター長 宮地由高が就任

- 災害発生時、迅速なボランティア活動のための助成金
- 助成金額の上限は、一事業あたり20万円以内
- 群馬県社会福祉協議会内に事務局を設置
- 運営委員会を設置し、積立金の適正な管理・運営を行う



# 災害ボランティア養成講座報告

## チャウス自然体験学校

どこでも出来る自然体験「人と人」「人と自然」「人と社会」を結ぶ自然体験活動。各学校や子ども会などの規模、活動のねらいなど希望に合わせてオーダーメイドする自然体験活動を提供しています。

### ■ 災害ボランティア養成講座

「東日本大震災」の災害支援ボランティア活動をふりかえり、今後、継続して行われる支援活動や今後の災害に備え、災害ボランティアリーダーとして留意点や注意事項などを認識し、より良い災害支援活動が行えるように知識や技術を養い、災害ボランティアリーダーのあり方を考える。



#### ● 開催報告

第1回：【受講者16名】

日時：平成24年11月3日（土）13:30～16:00  
会場：群馬県社会福祉総合センター

第2回：【受講者12名】

日時：平成24年11月17日（土）9:30～12:00  
会場：桐生市総合福祉センター

第3回：【受講者6名】

日時：平成24年12月1日（土）13:30～16:00  
会場：桐生市総合福祉センター

第4回：【受講者23名】

日時：平成24年12月15日（土）10:00～12:30  
会場：桐生市総合福祉センター

### ■ 災害ボランティアコーディネーター養成講座

「東日本大震災」の災害支援ボランティア活動をふりかえり、今後、継続して行われる支援活動や今後の災害に備え、災害ボランティアコーディネーター（ボランティアセンター運営マネージャー）として留意点や注意事項などを認識し、より良い災害支援活動が行えるように知識や技術を養い、災害ボランティアコーディネーターを養成しました。

#### ● 開催報告

第1回：【受講者30名】

日時：平成24年12月5日（水）13:30～16:00  
会場：群馬県社会福祉総合センター

第2回：【受講者20名】

日時：平成24年12月12日（水）9:30～12:00  
会場：桐生市総合福祉センター

第3回：【受講者20名】

日時：平成24年12月16日（日）13:30～16:00  
会場：桐生市総合福祉センター





# 表彰

私たちの活動に対し、いくつかの団体から感謝状をいただきました。

## ■ これまでの表彰



病院再開にあたって、泥かき、清掃ボランティアへの感謝の気持ちとしていただいて参りました。

## ■ 感謝状

日時：平成 24 年 5 月 20 日  
特定医療法人 松清会  
南浜中央病院



## ■ 感謝状

日時：平成 24 年 12 月  
すばらしい歌津をつくる協議会

南三陸町復興に向けての支援活動に対し、南三陸町の市民団体である、すばらしい歌津をつくる協議会より、感謝状をいただきました。



東日本大震災における桐生災害支援ボランティアセンターの活動に対し、厚生労働大臣より感謝状をいただきました。

## ■ 感謝状

日時：平成 26 年 3 月 11 日  
厚生労働大臣





# 除雪ボランティア活動報告

## ■ 早速、群馬災害ボランティア積立金（基金）が活用

2014年2月14日から15日にかけて群馬県全域に50年ぶりの大雪が降り続け、各地に大きな被害をもたらしました。この大雪被害に対し、前橋市、高崎市、伊勢崎市の社会福祉協議会は早速、雪害ボランティアセンターを立ち上げました。

設立にあたっては、過日私たちが設立した、群馬災害ボランティア積立金（基金）が各所に20万円ずつ配布され、各地の雪害ボランティア活動の初動資金として活用されました。

## ■ 活動内容

桐生市では、桐生災害支援ボランティアセンターが中心になり、概ね65歳以上の高齢者世帯、心身障がい者のみで構成されている世帯で、自力で除雪が困難かつ家族や親類及び近隣の協力が困難な世帯を対象に除雪ボランティアを実施いたしました。



## ■ 除雪ボランティア活動報告

除雪ボランティア活動には多数の市内高校生が活躍しました。



依頼件数 56件  
実施件数 34件  
活動者数 延べ64名

### 第1回

日時：平成26年2月19日（水）  
場所：桐生市菱町方面

### 第2回

日時：平成26年2月20日（木）  
場所：桐生市新里町方面

### 第3回

日時：平成26年2月21日（金）  
場所：桐生市相生町方面

### 第4回

日時：平成26年2月22日（土）  
場所：桐生市内一斉除雪

### 第5回

日時：平成26年2月25日（水）  
場所：桐生市菱方面



桐生タイムス記事

平成26年2月24日



# 災害ボランティアセンター設置訓練

大規模災害発生時に、ボランティア活動の拠点となる災害ボランティアセンターの円滑な設置及び効果的な初動体制づくりのため、関係機関と協働し訓練を実施しました。なお、訓練を通じ、関係機関との情報共有、連携強化を図るとともに、私たちが作成した「災害ボランティアセンター運営マニュアル」の検証を行いました。これまでに私たちは4回実施しております。

## ■ 実施日程

実施日 平成26年3月15日(土)

場所 桐生市総合福祉センター

参加団体 桐生市ボランティア協議会、災害ボランティアネットワーク桐生、災害支援チームK-net、チャウス自然体験学校、桐生市民生委員児童委員協議会、桐生市老人クラブ連合会、桐生市、他



ボランティア受付

### (1) ボランティアセンターの開設

- ①開設協議
- ②センター立ち上げ訓練

### (2) ボランティアコーディネート

- ①ボランティア受入
- ②マッチング、オリエンテーション
- ③資機材貸出、送り出し・迎え入れ

### (3) ニーズ調査

- ①関係団体との連携
- ②訪問による聞き取り
- ③指定様式を活用した依頼書の作成



ハートケア



相談窓口



# 桐生災害支援ボランティアセンター

## 収支報告

### 収入の部

科目	金額	摘要
出資金	3,000,000 円	桐生市ボランティア協議会
寄付金	15,684,430 円	団体 個人
助成金	5,944,227 円	共同募金会、桐生市、他
雑収入	724,942 円	トラック、スチール製品売却代、他
合計	25,353,599 円	

### 支出の部

科目	金額	摘要
炊き出し事業	3,118,370 円	炊き出し 30 回 11,170 食、食材、燃料代、高速道路代、他
泥かき事業	9,310,786 円	泥かき 145 回ボランティア 4,800 名派遣 (バスチャーター代、高速道路代)
避難者支援事業	4,700,000 円	避難者へ物資・食料等の購入・配布 交流会開催、利用避難世帯 358 世帯
復興支援事業	881,307 円	復興Tシャツ作成、中古自動車・自転車・バイクを被災地へ提供。布ぞうり材料提供
合計	18,010,463 円	

【収入】 25,353,599 円 - 【支出】 18,010,463 円 = 【残高】 7,343,136 円

残高より出資金 3,000,000 円を桐生市ボランティア協議会へ返済

残高 4,343,136 円 (平成 26 年 6 月 26 日現在)

## 寄付団体一覧

順不同・敬称略

V 協後援会、川寿会、ガールスカウト桐生市連絡協議会、桐生ユネスコ協会、青柳従業員一同、青柳募金、チーム山本、須永物産、間ノ島婦人会、恋歌、学童クラブめいびる、コールシヤンテKITA、コールランド、ファンファーレ、マルキン募金、たかのす聖母保育園 園児・職員、保護者会役員、ヘルパーステーションかがやき、大塚歯科クリニック、桐生佛教会、桐生倶楽部 写真部会、広沢婦人会、群馬境口ロータリークラブ、桐生ロータリークラブ、桐生赤城ロータリークラブ、「水道山記念館の四季」来場者有志一同、デイスサービス金木屋、栗田商店、読売新聞 広沢販売店、桐生ガス株、アンスンブルSKY、桐生市医師会、創作ダンスひまわり会一同、群馬NPO協議会、桐女同窓会わかば会、三興電気株、桐生市職員ボランティア、ボーイスカウト桐生地区協議会、桐生信用金庫本町支店協力会、桐生中央ライオンズクラブ、岩崎種子店、桐高H19年卒業者、桐生工業高校 JRC 部、桐生南高校同窓会ゴルフ部、重要文化財彦部家住宅・鳳純会、(株)野間木工所、北斗機工、セブコン実行委員会、アコ・プラススタジオ、笹船会、ニューモラル、ふれ愛フェスティバル募金、桐生交響楽団、日本基督教団桐生東部教会、blue★mallow のばら会、おましの学校、桐生工業高校 全日制・定時制生徒会、(社)桐生青年会議所、ゆめねこ一座、桐生天満宮、セブコン桐生パイパズ店と共に楽しむ会一同、セブコン桐生パイパズ店 社員一同、桐生赤城ロータリークラブ 日水会、桐生みやま園保護者会、わたらせ募金箱、群馬県卓球ベテラン会、桐生健康を守る会、くらしを彩るクラブの仲間たち一同、生涯学習桐生市民の会 なんでも相談所、明治大学校友会、新田曉高校、手をつなぐ育成会、有鄰館芸術祭、唄声喫茶実行委員会、戸田書店、K1-モニア、桐生南無の会、桐生広沢ミニバス、桐生相生ミニバス、樹徳高校、桐生工業高校、桐生高校、(株)ナブル、連合群馬桐生地域協議会、原子力損害賠償群馬弁護団、群馬県菓子工業組合桐生支部、藍原製菓、青柳、伊勢屋、新桐生製菓、うさぎや、桐峰、香雲堂、新兵せんべい、辰見屋、田中屋菓子店、中村屋、根岸製菓、根岸屋、日盛堂、船橋屋、舟定、美世志、留庵、和光菓子店、パティスリーウチヤマ、パニエ、マンポール、ミヤウ、ランコム、ル・フル、アプレール、スプーン、桐生中央ロータリークラブ、桐生西ロータリークラブ、桐生南ロータリークラブ、桐生ライオンズクラブ、桐生市広沢中学校・小学校、相生小学校、みどり市大間々北小学校、桐生大学附属中学校、桐生市立相生中学校吹奏楽部、ナノク製菓、(有)プライマー、六本木清掃、桐生 EBIS 合唱団、群馬県住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会、薮塚ボランティア連絡協議会、桐生市婦人団体連絡協議会、桐生市老人クラブ連合会、桐生市民生委員児童委員協議会、きょう女性協議会、JA 群馬、足利健康ランド、大川美術館、サッポロビール群馬工場、佐野ラーメン会、サメイク草木、高好美術織物、富弘美術館、福島県人会群馬支部、ブルドッグソース、(株)スッセイ、星野物産株、ポッカコーポレーション群馬工場、ホテルふせしま、三日月村、間々の大地、マンナンライフ、水浴温泉センター、(株)岡直三郎商店、(株)明治群馬工場、(株)アコム、特別養護老人ホームまぐさ、特別養護老人ホームユートピア広沢、エルマーナ、大間々急送、手話サークル桐の葉会、桐生ガス親睦会、桐生電気商小売組合、きょう女性支援グループいいき、桐生地区農村生活アドバイザー協議会、桐生みどり農村女性会議、コスモ株、群馬県職員組合女性部、古代料理研究会、家具のホンダ、ファッションセンターしまむら、庄屋久平、須藤歯科、高砂保育園、ほしのドライ、メガネのめいしゅう、モギカパン、わたらせ虹の会、桐生市役所、桐生理容組合、太田市ボランティアみちの会、桐生音楽文化協会、文真堂書店 TEAM 春風、財団法人台湾佛教慈善基金会、群馬県庁総務部、黒澤美容室、桐生浴場同業組合、(有)エコー、ひこばえ作業所、国際ロータリー第 2840 地区内各ロータリークラブ、(有)今勝、須藤米店、太田医療技術専門学校、足利工業大学、熊谷西高校、ゆい募金、(株)ダーウィン、NPO たすけあしワークス敬、紅白生花店、群馬県ボランティア連絡協議会

個人の寄付者名は、個人情報のため掲載しておりません。ご了承下さい。



2012年 6月18日 2523日 日曜日 社 会 (20)

3.11  
あの日から...

金子 瑞穂さん (現生)

被災地でがけき撤去  
タフさに仲間の信頼

【記者の追記】 被災地から戻った後、被災地を再び訪れ、被災者の生活の様子を取材した。被災地では、被災者の生活が徐々に回復している。しかし、被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。




被災地で汗流して 樹徳と桐生工の生徒有志ら 岩沼でボランティア活動中



【写真の追記】 樹徳と桐生工の生徒は、被災地から戻った後、被災地を再び訪れ、被災者の生活の様子を取材した。被災地では、被災者の生活が徐々に回復している。しかし、被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。

【写真の追記】 樹徳と桐生工の生徒は、被災地から戻った後、被災地を再び訪れ、被災者の生活の様子を取材した。被災地では、被災者の生活が徐々に回復している。しかし、被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。被災者の生活が完全に回復するには、まだまだ時間がかかる。





### 桐高生ボランティアに汗 被災地でピールハウス掃除



県立桐生高校（鹿嶋武校長）の生徒や教員が18日、高城郡高城町の被災地を訪れ、ピールハウス（ピールハウス）の掃除に汗を流した。ボランティア活動の一環として、桐生市からボランティアとして参加した生徒や教員が、被災地でピールハウスの掃除を行った。生徒らは、ピールハウスの天井や壁を掃除し、床を拭き、ゴミを回収した。活動は午後3時から始まり、夕方まで続いた。生徒らは、被災地の現状を視察し、ボランティア活動を通じて被災地への支援をしたいという思いを新たにした。

### 被災3県 故郷思い語り合い

東日本大震災の影響で、避難生活を送る福島県楢葉町の団体（19日）



避難者の前で、息のあった語り合いを披露する福島県楢葉町の団体（19日）

黒保根町下田沢に避難している渡辺守さん（60）は「普段の生活では浪江町の人にはほとんど会えないので、

福島の浪江町から桐生市黒保根町下田沢に避難している渡辺守さん（60）は「普段の生活では浪江町の人にはほとんど会えないので、

会場で、上州名物の焼きまんじゅうなどが振る舞われたほか、タオルや食器、毛布などの支援物資が無料配布されたり、弁護士による法律相談コーナーが設けられたりした。地元住民による桐生八木踊り、福島県の団体による踊りなども披露され、会場を盛り上げた。

### 自動車、自転車送ろう 桐生の団体 寄付募る

東日本大震災の影響で、避難生活を送る福島県楢葉町の団体（19日）



桐生の団体は、長年にわたる活動の成果として、被災地への支援の一環として、自動車や自転車を寄付募る。寄付された車は、被災地の避難者や高齢者に提供される。また、自転車の寄付も募っており、被災地の交通手段の改善に貢献する。寄付の受付は、桐生市にあるボランティアセンターで行われている。興味のある方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

### 来年はいい年に 避難世帯にもち贈る

ケーキに満面の笑み



避難生活を送る被災者のために、ボランティアの皆さんが手作りしたケーキを届けた。被災者は、笑顔でケーキを受け取り、感謝の言葉を述べた。この活動は、被災者の心を和ませ、来年の明るい未来を願うための取り組みの一環として行われている。

### 市民さん、ありがとう

匿名で寄付続ける 折々のニーズこまやかに把握し



被災避難者サポートセンターで、市民からの匿名寄付が積み重ねられていく。ボランティアスタッフが、被災者のニーズをこまやかに把握し、必要な物資を提供している。市民の善意と支援が、被災者の生活を支えている。今後も引き続き、市民からの寄付を歓迎している。

### 避難世帯にクリスマスプレゼント



クリスマスが近づき、避難世帯にクリスマスプレゼントが届けられた。ボランティアの皆さんが、手作りしたケーキやチョコレートなどを届けた。被災者は、笑顔でプレゼントを受け取り、感謝の言葉を述べた。この活動は、被災者の心を和ませ、クリスマスという特別な日には、被災者にも笑顔が溢れることを願っている。



# 東日本大震災以前の活動記録

## ■平成7年 阪神淡路大震災での炊き出し・励ましの手紙の宅配、新潟三条水害



震災直後、東灘区都賀川公園での炊き出し（平成7年）



仮設住宅の皆さんへ励ましの手紙をお届け

- 1 新潟三条市水害 平成16年7月  
家屋の家財片付け 延べ12名参加
- 2 神戸瀬戸仮設住宅への訪問 平成7年～13年  
5回延べ250名参加
- 3 瀬戸仮設住宅の皆さん 29名来桐  
歓迎会、ホームステイ協力者180名



桐生の有志の理・美容師による仮設住宅での理髪サービス



私たちの活動が神戸新聞に大きく掲載（1998年1月17日付）

## ■平成8年 ロシア船ナホトカ号が座礁した日本海重油流出事故

3回派遣し、延べ95名の参加実績



寒い中で重油の回収作業



う～ 寒っ！！



現地の町長さんのご挨拶

## ■平成16年新潟中越地震、平成19年3月能登半島地震、平成19年7月新潟中越沖地震

平成16年には、新潟小千谷市へ、地震発生10日後から、9回派遣を続けました。



活動の様子を伝える新聞記事



避難所の様子



炊き出しの仕込中



屋台村でおもてなし




一緒に参加した若い学生たち



八木節チーム桐雅会の皆さんも参加

- 第1回 平成16年11月2日 小千谷市
- 第2回 平成16年11月11日 小千谷市
- 第3回 平成16年12月19日 十日町市樽沢地区
- 第4回 平成17年1月1日 十日町市樽沢地区
- 第5回 平成17年1月23日 川口町田山地区
- 第6回 平成17年2月27日 川口町田山地区
- 第7回 平成17年6月12日 川口町
- 第8回 平成17年7月17日 川口町
- 第9回 平成17年11月3日 川口町
- 第10回 平成19年5月19日-20日 能登門前町
- 第11回 平成19年7月25日 柏崎市
- 第12回 平成19年12月9日 柏崎市宮川地区
- 第13回 平成20年6月8日 柏崎市宮川地区





南三陸町 歌津避難所 (歌津中学校)  
の皆さんからのメッセージ



### あとがき

この3年間の災害支援活動を振り返ってみますと、まず一番の成果は、たくさんの皆さんの参加・協力によって、非常に多岐にわたる被災地の支援活動ができたことです。次にその活動を通してボランティア精神を身につけたボランティアやリーダーが育ったことです。そして三番目には、そのボランティア活動を支援する寄付の文化が育ってきたことです。今回1,000名を超える団体や個人の皆様から資金や物資の寄付を頂きました。そのおかげで、このような活動ができました。ありがとうございました。

23ページの決算報告書を見ていただくとおわかりいただけますが、現在、私たちの手元には430万円を超える資金が残っています。この浄財は皆さんからお預かりした貴重な資金です。私たちは、「仮設住宅がなくなるまで」を合言葉にこれからも息の長い被災地支援活動を続けて行く所存です。また、首都圏直下型や南海トラフ地震の発生に備えたり、今回の雪害、竜巻など、今後も何が起きるかわからない状況にも、桐生のボランティアは大同団結して連携し、しっかりした事業に取り組んでまいります。今後共、皆様方の温かいご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げますとともに感謝と御礼、ご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

## 桐生災害支援ボランティアセンター

(桐生市ボランティア協議会)

群馬県桐生市広沢町1丁目2619-7

TEL.0277-55-0170 FAX.0277-70-6789

<http://www.saigaivolunteer.info/>

発行責任者 宮地 由高